

令和8年度の行政提案型事業

テーマ	内容
複数の地域（行政区）が連携、協働する地域活動	1つの地域（行政区）では実施が難しいまつりや清掃活動、レクリエーションなどの地域活動を複数の地域（行政区）が連携・協働する取組。場合によっては複数の地域（行政区）だけでなく、民間企業や地域外の団体を巻き込むことも期待したい。
婚活を応援する事業	結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場づくりやセミナーなど、結婚に向けた活動を支援するための事業。
新たな観光地域造成事業	イチヨウの見頃である秋以外の季節に、魅力のある観光スポットをつくる取組。例えば、遊休農地に花を植栽し、人を呼ぶスポットとし、周辺飲食店等の誘客を促す。
オープンファクトリー整備事業	ものづくりの町である広川町には久留米餅の工房や木工製品の工場、お茶などの製茶工場、苺、桃、ガーベラなどの農産物の生産現場など国内外から来られる方からは貴重な「ものづくり」の現場を体感できる魅力的な町。ただ、観光客に見せる為には現場は作られていないため、「見せる」ために必要な整備の補助をする。
子ども向けのイベントの開催や遊び場づくり	こどもたちが集まって、おまつりのような非日常を感じられるイベントや、簡単な遊具やゲーム等を集めて遊び場の提供をするなどの企画・運営。子どもたちが安心して遊べる環境の準備。
子育て支援グループ・サークル活動	地域の子育て支援グループやサークルで、育児に関する相談を受けたり、子どもたちの遊び相手を交代で行ったりする事業。町のサービス以外にも、気軽に子育てに関する情報交換をできる場所があることで、子育てしやすい環境をつくっていきたい。
子育て情報等発信事業	家事・育児のちょっとした裏技や、子連れで行く町内のおすすめスポットや遊び方の紹介等を、SNSやチラシ等を活用して発信する事業。
子どもたちの声を聴き、集約し、支援策の作成及び支援の実施	こどもまんなか社会の実現に向け、広川町では子どもたちの声を起点として進めています。その子どもたちの声を集め、広川町の子どもたちのために、これからどんなことをしていくといいのか支援策を検討する。地域の会議やイベント等で、子どもたちの意見や要望を聞く機会を設けるなど、子どもたちが自分の意見を表現できる場を作り、こどもたちのニーズに応じた支援を行う。また、支援内容の規模によっては、町に提案をする（規模の大きいものは、提案を受けて、支援を実施できるか町が検討する）。
ごみ減量化事業	広川町民を対象としたごみ減量化のための意識向上を目的とした啓発活動、学習会の実施などを行う事業。